

JRC登録式実施

5月18日(月)に5・6年生によるJRC登録式が朝の活動の中で行われました。JRCとはJunior(ジュニア)・Red(レッド)・Cross(クロス)の略ですが、日本では『青少年赤十字』の名称の組織として、全国で約1万3000余りの幼稚園や小・中・特別支援学校、高等学校が加盟し、300万人以上の園児や児童・生徒が登録しています。JRCは、「児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成すること」を目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。また、その目的を達成するために「健康」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を、さらに、『気づき』『考え』『実行する』の態度目標を掲げています。具体的に本校では、募金活動や他校との交流活動に参加したり、奉仕活動を行ったりしており、地道ではありますが成果をあげています。しかし、子どもたちの様子からは、自分で「気づき・考え・実行する」の行動が、まだ十分浸透しているとは言い難い状況にあります。

登録式では、子どもたちにこれまで以上に「気づき・考え・実行する」の意識をもって行動してほしいことを話しましたが、それが継続的に自然な形で学校生活の中で表現され、誰もが気持ちよく生活できる活動の場になることを願っています。



ふれあい活動スタート

5月19日(火)の朝行事の時間に、ふれあい活動の基本となる活動班がスタートしました。今年度も全校児童を榛名・赤城・妙義の3団に分け、さらに、それぞれの団を各学年とも均等に12班に分けたものがふれあい活動の班になります。活動は自己紹介から始まり、その後、活動内容の話し合いをしました。初めての活動だった1年生は、最初はやや緊張気味でしたが、大きな声で自己紹介等をしていました。



校外活動・遠足実施

5月21日(木)2年生は華蔵寺公園・まゆドームに、3年生はぐんま昆虫の森に、4年生は富岡製糸場・県立自然史博物館に行ってきました。各学年とも天候にも恵まれ、学校では経験できない良き体験的な学習の機会となりました。とりわけ4年生は、昨年度世界遺産となった富岡製糸場を見学し、レンガ造りの建物やまゆから生糸をつくる自動繰糸機に子どもたちは見入っていました。また、自然史博物館では、アンモナイトの模型造りに集中して取り組んでいました。生きた歴史と生物の学習は、楽しい思い出としてのみならず、今後の学習に生かされるものと期待されます。

(写真は裏面に掲載)

一方、1年生は25日(月)に、藪塚中央運動公園に行ってきました。最初に体育館でラジオ体操やおいかっこを行い、引き続き、屋外の遊具や芝生の上で班ごとに活動しました。少ない時間でしたが、一生懸命に活動する姿が印象的でした。



2年生（華蔵寺公園・まゆドーム）



3年生（ぐんま昆虫の森）



4年生（富岡製糸場・自然史博物館）



お知らせ（平成28年度使用教科用図書展示会のお知らせ）

来年度から使用される教科書の展示が、下記の日程で尾島庁舎を会場に行われています。お時間のある保護者の方は、ぜひご覧ください。

- 1 期間 6月19日（金）～7月2日（木）
 - 2 時間 午前9時～午後5時
 - 3 会場 尾島庁舎1階ロビー（学校施設管理課前）
 - 4 内容 平成28年度に小学校、中学校、特別支援学校、高等学校で使用する教科書の展示
- ※問い合わせ：太田市教育委員会 学校教育課 TEL 0276-20-7084